

## 令和7年12月 定例教育委員会 議事録

日 時	令和7年12月26日（金）	開会 10時00分 閉会 10時56分
場 所	教育委員会室	
出席者	教育長 寺岡 悌二 教育委員 福島 知克（教育長職務代理者） 教育委員 山本 隆正 教育委員 新谷 なをみ 教育委員 松浦 倫（議事録署名委員） 教育委員 田中 淳子	
事務局職員	教育部長 矢野 義知 教育部次長兼図書館共創交流局長 稲尾 隆 教育部次長兼教育政策課長 森本 悦子 学校教育課長 宮川 久寿 社会教育課長 津川 文隆 図書館共創交流局参事兼図書館長 西澤 和江 教育政策課参事 時松 哲也 学校教育課参事 藤内 護 学校教育課参事兼教育相談センター所長 藤原 良浩 学校教育課参事（共生社会実現・部落差別解消推進課参事併任） 種村 由加 教育政策課課長補佐兼教育政策係長 加藤 雄海 教育政策課 佐藤 元昭	
	傍聴人	0名
議事日程	第1 議事録署名委員の指名について 第2 別府市知見活用委員会委員の委嘱について【議第53号】 第3 令和7年度別府市奨学生選考委員会委員の委嘱について【議第54号】	
報告事項	(1) 令和7年第4回市議会定例会について【報告第9号】 (2) いじめ事案（重大事態）の認知について【報告第10号】※非公開	
その他	1月定例教育委員会の開催日程について	

# 議 事 録

## ◎ 開 会

寺岡教育長 ただいまより令和7年12月の定例教育委員会を開会いたします。

---

## ◎ 議事録署名委員の指名について

寺岡教育長 はじめに、議事日程第1、議事録署名委員の指名につきましては、本日は松浦委員にお願いいたします。

---

## ◎ 別府市知見活用委員会委員の委嘱について

寺岡教育長 それでは議事に入ります。議事日程第2、議第53号 別府市知見活用委員会委員の委嘱について提案しますので、事務局から説明いたします。

教育政策課参事 それでは議案の1ページをご覧ください。議第53号につきましては、規定により議決を求めるものでございます。  
2ページをご覧ください。地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条にありますとおり、事務の管理及び執行状況について点検及び評価を行うにあたっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする規定されております。これに伴いまして、今年度の知見活用委員を、立命館アジア太平洋大学の本田明子教授、別府大学の櫻田裕美子教授、大分大学教職大学院の山本遼講師の3名に、引き続きお願いしたいと考えております。3名の経歴等につきましては、4ページに載せておりますのでご参照ください。3名の皆様とも教育及び教育行政に造詣が深いだけでなく、本市の取組への温かい関心と的確な問題提起を忌憚なくしていただける方でございますので、ぜひこの3名の皆様をお願いしたいと考えているところです。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

寺岡教育長 ただいま教育政策課参事より説明がございました。これより質疑を行います。教育委員の皆様、何かございますでしょうか。では、特に質疑等もないようでございますので、以上で質疑を打ち切り、議第53号は原案に対し議決することにご異議ございませんか。

※異議なし

寺岡教育長 ご異議もないようでございますので、議第53号は議決することに決定いたしました。

---

## ◎ 令和7年度別府市奨学生選考委員会委員の委嘱について

**寺岡教育長** 次に議事日程第3、議第54号 令和7年度別府市奨学生選考委員会委員の委嘱について提案しますので、事務局から説明いたします。

**学校教育課長** 議第54号につきまして、規定により議決を求めるものでございます。議案書5ページをご覧ください。令和8年度別府市奨学生の選考にあたり、別府市奨学生選考委員会規則第2条に基づき、選考委員の委嘱についてご審議のほどよろしく願いいたします。

当委員会は委員7名をもって組織し、委員は教育長、教育委員1名、社会福祉団体代表1名、民生委員代表2名、中学校長代表1名、有識者1名とし、別府市教育委員会が委嘱することとなっております。この規則に基づきまして、委員をこの7名の方に委嘱したいと考えております。教育委員1名につきましては、新谷教育委員ということでご提案をさせていただければと思います。以下は、それぞれの団体の長に依頼をしてご推薦をいただいております。社会福祉団体代表として、別府市社会福祉協議会常務理事の釜堀秀樹様。民生児童委員代表といたしまして、民生児童委員協議会副会長の後藤正巳様。同じく民生児童委員協議会会計の渡邊津貴子様。中学校長代表といたしまして、中学校長会副会長の谷川芳明校長先生。有識者といたしまして、別府いでゆライオンズクラブ代表の加納基晴様。以上の方を委員として考えております。なお、令和7年度別府市奨学生選考委員会を令和8年1月定例教育委員会の前に開催したいと考えております。以上7名の推薦につきましてご承認をお願いいたします。

**寺岡教育長** ただいま学校教育課長より説明がございました。これより質疑を行います。教育委員の皆様、何かございますでしょうか。

**山本委員** 簡単でよろしいので別府市奨学生についての説明をお願いいたします。

**学校教育課長** 別府市奨学生は大きく2つございまして、高等学校の奨学金と、大学奨学金がございます。高等学校につきましては、月額6,500円または7,000円を家庭に贈与するという形のものでございます。それから大学奨学金につきましては、月額4万円を貸与するという形になっております。認定数につきましては、高等学校の奨学金は65人程度毎年選考しております。大学奨学金につきましては、認定数は大体4人ということで、毎年選考しております。認定の基準ですが、いずれも成績、人物評価、家庭の経済的困窮、こういったところから先程の人数を選考するという形になっております。以上です。

**山本委員** 分かりました。

**寺岡教育長** その他はございませんか。では、他に質疑等もないようでございますので、以上で質疑を打ち切り、議第54号は原案に対し議決することにご異議ございませんか。

※異議なし

**寺岡教育長** ご異議もないようでございますので、議第 54 号は議決することに決定いたしました。

---

## ◎ 報告事項（1）

**寺岡教育長** 次に報告事項に入ります。報告第 9 号 令和 7 年第 4 回市議会定例会について報告します。この件につきましては、お配りした別冊資料「令和 7 年第 4 回市議会定例会資料」に教育委員会関連の質問と答弁の内容をまとめております。質問と答弁の中で、特に重要と思われるものを事務局より説明させていただきます。

※ 各担当課長等より議案質疑及び一般質問にかかる質疑応答の概要をそれぞれ報告した。

**寺岡教育長** ただいま各課等より報告がございました。これより質疑を行います。各課から説明があったもの以外でも結構です。教育委員の皆様、何かございませんでしょうか。

**松浦委員** 1 点目です。1 ページ目の石田議員の質問の要望等の内容の 2 番に関わる内容ですが、新しくできる新図書館には、こどもルームのような別府市在住の子育て世代が無料で使えるような、そういったいわゆる親と子が一緒に使える施設というようなものは、今のところ計画はありますか。

**図書館共創交流局参事** 親子でくつろいで時間を過ごしていただける部屋として、子どもたちの本を置いているスペースに隣接して、「ひだまりの部屋」という名称をつけているのですが、靴を脱いで上がって利用できるスペースを用意しています。またその近くには親子トイレや授乳室を用意し、親子で来られた方がそこで過ごせるような環境を整備しております。

**松浦委員** 2 点目ですが、絵本の読み聞かせとか紙芝居とか、伝承遊びの体験というような内容が、多分ご準備があるとは思いますが、こういった感じで計画をされていますか。

**図書館共創交流局参事** 子どもたちへ向けてのおはなし会については、就園前の子どもたち、0 歳から就園前の子どもたちを対象にしたおはなし会、それから、就園後の子どもたちが参加できるおはなし会ということで、年齢を分けた形で楽しんでいただけるような事業を考えております。その中で、絵本であったり手遊びであったりわらべうたであったりというものが、プログラムとして子どもたちに楽しんでいただけるという内容になります。

**田中委員** 2 つ質問があります。まず 1 つ目は 5 ページの美馬議員の香害への対応ということがありますが、香りについて何か具体的な事案があったのです

か。

**学校教育課長** 一昨年、ある学校に入学をしたお子さんが非常ににおいに敏感に反応してしまうので、親御さんがそれを気にして、柔軟剤などのにおいなどに少し配慮してほしいというような要望がありました。それを機に、文科省の通知等を改めて確認して、こういったお子さんがいらっしゃるのを配慮してくださいというお願いをするというような通知を市教委から出したということがございました。

**田中委員** 2点目です。いじめとか不登校とか、発達障がいの子どもさんに対する質問があるのですが、ちょっとこの中身から外れるかもしれないんですけど、私は今、保護者から発達障がいのお子さんの相談を受けることが多いのですが、それがひとつの学校だけでなく、いろんなところから私の耳に入ってきます。そして別府市の福祉は基幹相談事業所というのが4か所あって、その相談員さんも個別に相談をしてくるのですが、自分の学校、子どもさんの事例なども深刻に相談してくることがあります。大変な事例があるということ、別府市の中で何件ぐらい把握していて、それを把握していたらどんな対応しているのかということ、この場でお聞かせいただければと思います。

**学校教育課参事  
兼教育相談センター所長** 小学校低学年の何件かと言われますと正確な数字はすぐには出ないのですが、実際に学校教育課に学校長から報告が上がってきているものは何件かございます。そこには校長先生、教頭先生、そして同じ学年の学年長の先生、そういった先生が入って、複数体制でその学級を守っていくというような形で、児童に対応しているところです。

**田中委員** 指導主事が張り付いてその学校にずっといるというようなケースはないという感じですか。

**学校教育課参事  
兼教育相談センター所長** 昨年度は小学校で1件、今年度は小学校で1件、安全支援係の指導主事が実際学校に入って、教室を見に行ったり児童生徒についたりというような支援をした事実はございます。

**寺岡教育長** その他ございませんでしょうか。では、他に質疑等もないようでございますので、以上で質疑を打ち切ります。

---

## ◎ その他

**【概要】** ※令和8年1月定例教育委員会の開催日程について、令和8年1月27日（火）17:30より開催することが決まった。

---

## ◎ 報告事項（2） ※非公開

**寺岡教育長** ここで追加議案がございます。報告第 10 号 いじめ事案（重大事態）の認知について、報告事項に加えたいと思いますが、よろしいでしょうか。

※異議なし

**寺岡教育長** 報告第 10 号につきましては、個人情報を含む案件となりますので、別府市教育委員会会議規則第 6 条第 1 項の規定により非公開とすることを提案します。お諮りいたします。この案件を非公開とすることに賛成の委員の挙手をお願いします。出席者の 3 分の 2 以上でありますので、これを非公開とします。関係者以外の方は、申し訳ございませんがご退席をお願いいたします。

※関係者以外退席

**寺岡教育長** それでは報告第 10 号 いじめ事案（重大事態）の認知について事務局から報告いたします。

以下非公開

---

## ◎ 閉会

**寺岡教育長** 以上をもちまして、令和 7 年 12 月定例教育委員会を閉会いたします。本日はお疲れさまでした。

---

・発言の内容について、単純ミスと思われる字句、重複した言葉づかい等を整理の上作成しています。